

■ 令和7年度 長岡市社会教育の基本方針に基づく社会教育事業

資料 1

1 市民の自主的な学習活動の支援

重点施策	事業名	担当課	事業目的・内容	令和7年度の実績・効果及び年度末までの予定
①人材バンク「まちの先生」や、生涯学習ガイドブックを通じたまなびの情報提供	人材バンク「まちの先生」	文化振興課	市民の学びのニーズに応え、多彩な学びを実現することを目的として、自分の知識、経験を教えたい、役立てたいというまなびの意欲にあふれる人材を講師として登録し(150人登録※R7.12.1現在)、市HPで紹介するもの。	<ul style="list-style-type: none"> ●活用実績 ・年間指導回数延べ344回(令和6年実績)(R5年実績:265回)。 ・登録者のうち43%に指導する機会があった。主な依頼先としては、団体・サークル、コミセン、学校(R7の実績は照会中)。 <p>制度の周知を図るため、様々な機会を活用。以下の取り組みを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「まちの先生」体験フェスタの開催 ・実際に先生に会い、指導内容を体験できるイベントを初開催 ・11/8～11/9開催 ・10種類(人)の体験ブース、2日間で延べ254人参加 ・幅広い年代が参加、アンケートではほぼ全員が「楽しかった」と回答。 ・「まちの先生制度の認知」に関しては、半数が制度を知らなかったと回答するなど、制度周知が改めて課題として浮き彫りとなった。 ●まちなかキャンパス講座での採用 ・年間講座において、「まちの先生」の講座を6講座採用 ・年間講座一覧のパンフレットにも制度に関するコラムを掲載 ●「文化活動体験会」への出展 ・小学生を対象とした文化活動を体験するイベントに「まちの先生」3名も参加予定(R8.2.22開催予定)
	生涯学習ガイドブック	文化振興課	市内で様々な分野において自主的に活動する、587団体・サークル(※R7.5.27現在)を市HPで紹介するもの。新しく何かに挑戦したい方や仲間づくりをしたい方等の問合せに答えている。	<ul style="list-style-type: none"> ・年間問い合わせ(紹介した)件数91件(R7.12.1現在)(R6:80件) ・中学校の部活動の地域移行に伴い、地域団体を子どもたちの活動の受け皿とするため、各団体に参加できる子どもの年齢層の項目を追加し、地区検索もしやすいようHPの改修を行った。 ・小中学生が閲覧する教育情報プラットフォーム「こめぷら」にも掲載。そのほか、様々なイベント時にチラシを配布するなど、周知を図っているが、ジュニア層の認知を高めることが当面の大きな課題。

重点施策	事業名	担当課	事業目的・内容	令和7年度の取組状況・実績・効果及び年度末までの予定
②課題解決に向けた図書館資料及びサービスの充実と利便性の向上	レファレンス(調査相談)支援	中央図書館	<p>■目的 市民の調べものに必要な図書を探す調査支援の充実を図る。</p> <p>■内容 図書館の本やデータベースを使って、調査研究に必要な本や文献を案内する。サービスについて図書館の広報誌やフェイスブックで紹介するほか、調べ方案内(パスファインダー)を提供。</p>	<p>●実績 レファレンス相談件数 40件(R7.11末)【R6実績:52件】</p> <p>●実施効果 調査支援により、利用者から「図書館に調査にきてよかった」「ここまで文献があつてうれしい」という声が寄せられた。個人の学習や研究、地域の知的活動の推進に寄与した。</p>
	取次所(利便性の向上)	中央図書館	<p>■目的 市民の利便性を図る。</p> <p>■内容 図書館から遠い地域8か所に取次所を設置。予約図書の受取や返却図書の預かりを行う。</p>	<p>●実績 貸出3,153冊、返却5,981冊(R7.11末)【R6実績 貸出:6,250冊、返却:9,519冊】</p> <p>●実施効果など 図書館から遠方の方に本を読む楽しみを提供し、知識格差の解消に貢献した。市民から「遠い図書館に行かなくても、本を借りたり返すことができて便利」という声が寄せられた。令和7年度は、図書発送メールを希望者に送信できるようにし、利便性をさらに向上できた。</p>
③博物館の資料収集と情報発信	展示及び普及活動(常設展示) (出版物作成) 特別・企画展示	科学博物館	<p>・年間を通じて各種普及活動を実施し、市民が自然・歴史・文化に触れる機会を提供する。</p> <p>・HPやSNS、出版物(博物館報、研究報告)を通じて、博物館活動を広く周知する。</p> <p>・常設展示や企画展により、新規収蔵資料や博物館の研究成果の公開、時節にあった話題の展示による情報発信を行う。常設展示では豊富な資料で長岡の自然と歴史を紹介し、市民の地域の自然と歴史への興味関心を高める。</p>	<p>令和7年4～11月の入館者数33,665人(R6同月:24,699人)</p> <p>・常設展示:長岡のおいたち-自然史・歴史、長岡の姿-自然と暮らし、重要文化財・受贈資料展示。</p> <p>・博物館報No.110、研究報告61号出版予定</p> <p>・特別・企画展示:「令和7年度 収蔵資料展-初公開資料を中心に-」「長岡カブト・クワガタ学」「潜入! ナイトミュージアム」「なつかしのおかしとおさべ菓子店-おかしにつまった栃尾の思い出-」を開催。</p> <p>「長岡藩主牧野家ゆかりのおひなさま展」を開催予定。</p>

2 多彩なまなびの提供と人材育成

重点施策	事業名	担当課	事業目的・内容	令和7年度の実組状況・実績・効果及び年度末までの予定
①多様化する市民のまなびのニーズやステージに応じ、高等教育機関や企業などと協働した、既存の生涯学習や社会教育の枠にとられない各種講座の充実	まちなかキャンパス長岡事業	まちなかキャンパス長岡	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様化する学びのニーズに対応するため、4大学1高専と市民等の豊かな知的資源を活かした「学びの場」を提供する。 ・まちなかキャンパス長岡での学びを通して、学んだことを地域や社会に還元する人材の育成を目指す。 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内4大学1高専と連携し、まちなかカフェ、まちなか大学、まちなか大学院など、市民の学びのニーズやステージに応じ、ステップアップできる講座を企画・運営している。 ・講座を実施したいという市民等をサポートし、特色を生かした講座を実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年間77講座を企画、実施【予定】 まちなかカフェ:39講座(R6:40講座) こどもカフェ:15講座(R6:16講座) まちなか大学:6講座(R6:8講座) こども大学:2講座(R6:2講座) まちなか大学院:1コース(R6:1コース) 市民プロデュース講座:3講座(R6:5講座) ボランティア企画講座:8講座(R6:9講座) 向陵高校×まちキャンコロブ講座:3講座(R6:2講座) ・年間受講者数 約 2,500人【予定】(R6:2,977人) ・講座充足率(定員に対する受講者数割合)は全講座平均で90%台後半となっており、一定程度は市民ニーズを満たすことができた。 ・市民プロデュース講座や向陵高校生徒とのコロブ講座など、自らの企画にチャレンジする市民への支援を実施することができた。
②学んだ成果を地域に還元できる人材の育成	地域学びコーディネーター講座	中央公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティセンターなどで社会教育事業を展開していくため、地域課題に対応した講座の企画・運営を担う人材を育成する講座を開催する。 ・2年間で4分野(行政、実務、事例、教養)、全24講座(1年間12講座)を実施。「実務」では、受講者が課題解決に向けた講座を企画運営する実践的な「受講者企画講座」を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は2年間講座の初年度目。受講者32名。(R6受講者23名) ・今年度カリキュラムは【一年次:基礎講座】として、知識の習得を中心に、行政3、事例3、教養6の計12講座を実施した。 ・受講生アンケートでは「どの講座も非常に内容が深く、興味深く受講できた。」「新たな発見や知識を得られた」という声が多かった一方、「学びをどう活かしたら良いか難しい。」という意見もあった。 ・令和8年度は【二年次:発展講座】として、講座の作り方を学び、受講者が自ら講座を企画、運営するカリキュラム(実務)を予定。「学びの活かし方」につながるよう努めたい。 ・修了生は今後、自地域のコミセンから委嘱され、コミセン運営協議会等で地域課題に対応した講座を開催していく予定。
	まちなかキャンパス長岡事業	まちなかキャンパス長岡	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様化する学びのニーズに対応するため、4大学1高専と市民等の豊かな知的資源を活かした「学びの場」を提供する。 ・まちなかキャンパス長岡での学びを通して、学んだことを地域や社会に還元する人材の育成を目指す。 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学びを主体的に考える「まちなか大学院」では、ディレクターの指導のもと、テーマについて各自が課題をみつけ、個別研究を行い、発表する。その学びの中で仲間をつくり、今後のそれぞれの活動につなげてもらう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度のまちなか大学院は、5回の講義と4回の個別研究を経て、10回目に成果発表を行うプログラムとしている。現在、11人の受講者が講座テーマに沿った各自の企画を作成するため、最終回の成果発表に向けて、ディレクターの指導のもと仲間と情報交換しながら個別研究を進めている。(R6:受講者数3人) 講座名:どうする空き家！ー迷惑？宝物？ー 期 間:令和7年10月6日～令和8年2月2日(全10回) ディレクター:新潟工科大学 教授 樋口秀 ・少人数で密度の高い講座となっており、ディレクターを含めて互いに情報交換しながら自己研鑽を積んでいる。 ・最終的には研究成果を発表する場があるため、個々人がゴールを見据えて取組むことができています。

3 世代を超えた交流と、市民協働による地域力を生かしたコミュニティ活動の推進

重点施策	事業名	担当課	事業目的・内容	令和7年度の実組状況・実績・効果及び年度末までの予定
①コミュニティ活動推進組織の活性化と体制づくりの支援	コミュニティセンター職員研修の実施	市民協働課	地域づくりのために、コミュニティセンター職員の意識啓発や研修会の開催及び案内を行う。	1. センター長・地域児童アドバイザーの自発的な研修会の開催支援 ①4部会各1回 各部会ごとに、コミュニティ活動におけるセンター長、地域児童アドバイザーとしての役割、これからのコミュニティ活動、児童会館・児童クラブの課題などのテーマを設定し、話し合いを実施した。 ②全体研修会 令和7年度の計画検討、関係課からの予算等説明、コンプライアンス研修を実施した。 ③第1～4部会合同研修 テーマ:「リーダー論」違いをマネジメントする 講師:(有)マックス・ゼン パフォーマンスコンサルタント 丸山 結香 2. 新任職員対象の実務研修会を実施した。
②地域コミュニティ活動の推進	①コミュニティ活動推進事業補助金の交付 ②地域課題解決支援補助金の交付	市民協働課	①地域活動を推進するため、各地区コミュニティ推進組織に対して活動補助金を交付する。 ②地域の課題解決及びコミュニティ力の強化を図るため、コミュニティ推進組織に対して、活動補助金を交付する。	①41地区のコミュニティ推進組織に対し、活動補助金を交付し、財政的支援を行うことで、住民主体のコミュニティ活動を推進した。 令和7年度予算額:46,139千円 ②コミュニティ推進組織に対し、課題解決のための活動補助金を交付し、財政的支援を行うことで、地域の課題解決を支援した。(11月末時点:14団体) 令和7年度予算額:8,000千円 【取組例】 ・相乗りタクシー事業による、買い物、通院等支援(宮本) ・中学校と連携したビーチクリーン事業による多世代交流、地元愛の醸成(寺泊) ・山下(さんか)遺跡等の地域の魅力発見プロジェクト(山通) ・eスポーツ導入による多世代交流、健康増進、コミセン認知度アップ(宮内)
③地域における交流・活動拠点施設の整備	①コミュニティセンター整備 ②町内公民館建設等補助	市民協働課	①コミュニティセンターの改修・改築を計画的に進める。 ②町内公民館の建設・改修に係る費用の一部を補助する。	①中之島コミュニティセンターの屋上防水改修工事、寺泊コミュニティセンターの屋根・外壁等改修工事設計委託、既存施設の照明設備の改修(3施設)や外部改修工事(大積)、エアコン入替工事(新組)を行った。 ②町内公民館の建設・改修にかかる費用の一部を助成した。(交付予定:24件)

4 家庭や地域の青少年育成機能の強化と、青少年が自ら主体的に行動できる力の育成

重点施策	事業名	担当課	事業目的・内容	令和7年度の実組状況・実績・効果及び年度末までの予定
交流・体験学習活動や地域における青少年育成活動の推進及び人材育成の充実	放課後の居場所づくり	子ども政策課	地域の協力により、放課後の児童の安心・安全な居場所を提供するとともに、多様な交流・体験活動の場を提供する。	令和7年度よりすべての公設児童クラブ・児童会館の運営を民間事業者へ業務委託し、安定した運営体制の確保、安全・安心な生活の場や遊びの場の提供を行うとともに、ICT活用による利便性の向上を図った。 ・児童会館 42館開設 (R6:39館) ・放課後児童クラブ 62クラブ開設 (R6:51クラブ) ・放課後子ども教室 21教室21小学校区で実施 (R6:22教室)
	子ども会等リーダー養成・地域活動推進事業	子ども政策課	・地域間・世代間交流を通して、小・中学生・高校生等のリーダーを養成する。また、地区子ども会行事へリーダーを派遣し、地域活動を活発化する。	補助金交付団体:長岡市子ども会連絡協議会 補助金交付額:2,200千円 【団体の主な活動】 ・サマーキャンプ(参加者:83名、R6:83名) 8月10日～12日、会場:妙高青少年自然の家 ・みんな友だち(年2回、参加者合計:134名、R6:117名) 6月22日、会場:大平森林公園、内容:Eボート体験、散策 11月30日、会場:千手コミセン、内容:クラフト ・再会のつどい(年3回、参加者合計:54名+予定100名、R6:131名) サマーキャンプやみんな友だちの参加者と再会し、交流する。 ・リーダー派遣事業(8回実施予定、R6:9回) 9月21日、会場:南部地区、キャンプファイヤー 10月5日、会場:中央地区、キャンプファイヤー このほか、各地域の子ども会等からの要請により派遣する。
	社会教育振興事業	子ども政策課	PTA事業を推進し、単位PTA(各学校PTA)同士の連携を深め、単位PTAの活動の充実・発展を図るとともに、児童生徒の健全な成長に寄与する。	補助金交付団体:長岡市出雲崎町小中学校PTA連合会 補助金交付額:150千円 【団体の主な活動】 ①PTA会長・PTA会長副会長研修会 10月3日に153名が参加し、「持続可能なPTAを目指して ～新しいPTAのあり方～」をテーマに、講演会やパネルディスカッションを実施 ②ながおか市P連だよりの発行(年2回) ③その他に、総会、広報セミナー、役員会を実施

5 文化・芸術を市民の身近なものにするための文化振興と、文化財保護の推進

重点施策	事業名	担当課	事業目的・内容	令和7年度取組状況・実績・効果及び年度末までの予定
①市民の主体的・創造的な文化活動への支援	市美術展覧会	文化振興課	<ul style="list-style-type: none"> ・6部門(日本画、洋画、彫刻、工芸、書道、写真)の公募展 ・創作活動の発表の場を提供するとともに、生活の中に美術を味わう楽しさの普及に寄与する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本展 10月31日～11月5日 アオーレ長岡 出品数:638点、入場者数:3,827人(R6:4,227人) ・小巡回展 11月14日～16日 トチオーレ
	「市民音楽祭」開催支援	文化振興課	<ul style="list-style-type: none"> ・市民参加型の音楽祭を開催することにより、市民の音楽文化活動の普及振興を図る。 ・本市は補助金による財政的支援を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・開催日及び会場 11月9日(日) 長岡リリックホール ・テーマ 「集い広がる和の響き～和・輪・笑(^)～」 ・内容 箏、尺八、三味線、民謡など日本の伝統音楽を中心とした演奏発表、箏講座・フルート講座成果発表 ・来場者数:738人(R6:1,340人) ・市民音楽祭開催経費補助金、長岡市民音楽祭実行委員会、1,000千円
	地域文化振興事業	文化振興課	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の文化振興を目的として、各種発表会の開催や文化団体の育成を推進し、誰もが気軽に参加できる環境を整え、文化芸術活動の活性化を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文化団体補助金 5団体1,159千円 ・文化芸術の創作活動の成果を発表する文化祭や芸能祭などを開催することにより、地域の文化振興に寄与した。
②文化財の保護・活用と民俗芸能の伝承	郷土民俗芸能公演会	科学博物館	<ul style="list-style-type: none"> ・郷土民俗芸能公演会を開催し、民俗芸能の魅力や文化を後世に伝えることの大切さを発信する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・郷土民俗芸能公演会を開催 令和7年10月26日(日) 出演6団体、入場者数105人(R6:出演3団体、入場者数80人)
	文化財保護事業	科学博物館	<ul style="list-style-type: none"> ・指定文化財の保存管理、修復等についての指導、助言等 ・文化財等の顕彰説明板、標柱の整備 ・指定候補文化財の調査研究 	<ul style="list-style-type: none"> ・指定文化財修復事業への補助 1件(R6:2件) 長岡市指定文化財保存費補助金、古正寺町町内会、737千円 ・説明板、標柱等の修理、整備 2件(R7.12.10現在)(R6:2件) ・博物館等における資料展示
③埋蔵文化財発掘資料の整理と活用	遺跡発掘調査	科学博物館	<ul style="list-style-type: none"> ・開発予定地における埋蔵文化財を保護するために実施した遺跡調査の出土遺物や記録類の整理、保存管理を行う。調査成果は博物館等の展示等に活用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・開発に伴う遺跡調査等(R7.12.10現在) 試掘 3件、確認 1遺跡、発掘 1遺跡、工事立会 10遺跡(R6 試掘3件、確認3遺跡、発掘0遺跡、工事立会5遺跡) ・発掘調査報告書の刊行 ・博物館等における資料展示

重点施策	事業名	担当課	事業目的・内容	令和7年度の取組状況・実績・効果及び年度末までの予定
④様々な芸術文化に触れる機会の提供など魅力ある美術館活動の推進	栃尾美術館展覧会事業及び普及事業	中央図書館	<p>■目的 展覧会での美術鑑賞や講座等での創作体験を通じて、市民が美術と触れ合う機会を提供する。</p> <p>①展覧会事業 「館所蔵品展」(4/1-4/13、4/29-6/1、6/10-7/6、3/18-3/29) 「言霊の墨 金澤翔子の世界展」(7/25-9/7) 「写真展 138億光年 宇宙の旅」(9/20-11/24) 「第19回ながおかのかども作品展」(12/6～2/15)</p> <p>②普及事業:夏休みこども造形講座7・8月、ほか随時ワークショップ・講座等を開催</p>	<p>■実績 ①展覧会事業 ・「館所蔵品展」開館30周年収集のあゆみ 4/1-4/13 栃尾の作家たち 観覧者数:111人 4/29-6/1 長岡の作家たち 観覧者数:237人 6/10-7/6 初夏の展示 観覧者数:308人 ・「開館30周年企画 言霊の墨 金澤翔子の世界展」 7/25-9/7 観覧者数:1,643人 ・「開館30周年企画 写真展 138億光年 宇宙の旅」 9/20-11-24観覧者数:2,281人 ・「第19回ながおかのかども作品展」 12/6-2/15(前期):1,214人 ②普及事業 ・夏休みこども造形講座 7/27「陶芸にちょうせん！」参加者数:16人 8/17「ワイヤーアートにちょうせん！」参加者数:10人 ・ワークショップ 11/9「オリジナル落款印を彫ろう」参加者数:10人 11/16「多色刷り木版画 オリジナルコースターづくり」参加者数:5人 12/6「いろんな道具で墨アート」参加者数:10人 12/7「地図を描こう」参加者数:3人 12/13「和紙のどうぶつランプシェード」:7人 12/14「はんこで和紙だるま」:5人 ■効果 展覧会及び普及事業ともに、多彩な内容で実施することができ、市民の美術体験推進に寄与することができた。特に開館30周年企画展では「これほど涙を流し感激したことはない」「子どもたちにたくさん見てほしい」「他の美術館とは趣向の違う感じが良く、楽しみにしています。」などの感想が寄せられた。</p>

重点施策	事業名	担当課	事業目的・内容	令和7年度の取組状況・実績・効果及び年度末までの予定
⑤歴史資料の保存と活用・普及活動の推進	古文書解説講座	中央図書館	<p>■目的 歴史文書館が所有する郷土資料を活用し、郷土長岡の歴史の魅力を知り、読み解く力を育てる。</p> <p>■内容 歴史文書館の所蔵資料等をテキストにして、郷土長岡の江戸時代のすがたを古文書に書かれた文字を解説することで読み解く「古文書のいろは」(初心者向け)、「古文書に見る長岡のすがた」(経験者向け)を開催する。</p>	<p>■実績 「古文書のいろは」は全3回実施、延べ参加者数101人【R6:全3回108人】 「古文書に見る長岡のすがた」は全3回実施、延べ参加者数139人【R6:全4回159人】</p> <p>■効果 郷土長岡の歴史への理解・関心が飛躍的に高まり、来年度もぜひ参加したいという声が多く寄せられるなど、市民の学習意欲の持続・増進に寄与することができた。 ※令和7年度は事業完了</p>
	長岡市史双書を読む会	中央図書館	<p>■目的 歴史文書館が編集した刊行物を活用し、郷土長岡の歴史を理解し、長岡の未来を創造する活力を醸成する。</p> <p>■内容 長岡市史双書No.63『蔵王権現領安禅寺御用記(8)日並記・日記・諸掛合留(文化12年)・諸願書留』をテキストにして、江戸時代の長岡の魅力を探る。</p>	<p>■実績 全2回実施、延べ参加者数66人【R6:全2回34人】</p> <p>■郷土長岡の歴史への市民の理解が進み、高評価を得ることができた。 ※令和7年度は事業完了</p>
⑥馬高・三十稲場遺跡、八幡林官衙遺跡、荒屋遺跡の整備と活用	国指定史跡の整備と活用	科学博物館	<ul style="list-style-type: none"> ・史跡の保存管理 ・史跡公園等の整備を行い、市民が文化財や地域の歴史を学ぶ機会を提供する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・史跡の保存管理 ・博物館等の展示、パネル等の整備 ・出土品の再整理(資料図化)

6 市民が自らスポーツを楽しみ、健康で生きがいを感じるまちづくりの推進

重点施策	事業名	担当課	事業目的・内容	令和7年度の取組状況・実績・効果及び年度末までの予定
①学校体育と地域スポーツ活動の連携	こどもスポーツチャレンジ(旧 夢づくりスポーツ)	スポーツ振興課	市内小・中学生を対象に「熱中！感動！夢づくり教育」の一環として、長岡市スポーツ協会及び競技団体と連携し、競技力の向上やスポーツへの興味・関心をさらに高めるプログラムを提供	こどもたちがスポーツに親しむ機会の充実を図るため、種目別競技団体の協力を得て、初心者を対象とした体験会や入門教室、全体練習会、簡易的なゲームなどを実施し、部活動やクラブ等への橋渡しを行った。今年度、25種目延べ約1,800名の申込があり、3月上旬まで実施予定。(R6:26種目延べ約2,000名)
②興味・関心に応じたスポーツ参加機会の充実	・スポーツ・レクリエーション教室の開催 ・ユニバーサルスポーツ活動の推進 ・ささえるスポーツ体験活動	スポーツ振興課	<p>・市民の興味・関心に応じた運動機会を提供するため、市スポーツ協会が公共施設等を活用して、スポーツ・レクリエーション教室、エアロビ等のフィットネス教室を開催</p> <p>・ユニバーサルスポーツの認知度向上と理解促進を目的として、車いすバスケ・ブラインドサッカーの体験授業やユニバーサルスポーツ体験会などを実施</p> <p>・将来の地域スポーツを支える担い手を発掘・育成していくため、中学生～大学生を対象に、スポーツイベントを運営スタッフとして体験する機会等を提供</p>	<p>・市民体育館、北部体育館、南部体育館、アオーレ長岡、山通・大島コミセン等で各種スポーツ教室を開催</p> <p>○マスターズ教室(5会場 7コース 会員数152人)(R6:6会場 8コース 会員数199人)</p> <p>○レディース教室(4会場 4コース 会員数91人)(R6:4会場 4コース 会員数107人)</p> <p>○エアロビ教室 (2会場 2コース 会員数71人)(R6:2会場 2コース 会員数65人)</p> <p>○一般(成人)教室 (6会場6コース 会員数111人)(R6:5会場 5コース 会員数96人)</p> <p>○レクスポーツ教室(1会場 1コース 会員数36人)(R6:1会場 1コース 会員数35人)</p> <p>○フットサル教室(1会場 1コース 会員数23人)(R6:1会場 1コース 会員数21人)</p> <p>○女子バスケ教室(1会場 1コース 会員数21人)(R6:1会場 1コース 会員数24人)(R7.12.31現在)</p> <p>・市内小中学校でパラスポーツの体験授業を実施</p> <p>○ブラインドサッカー(4校 約150人)(R6:5校 約100人)</p> <p>○車いすバスケ(6校 約250人)(R6:8校 約580人)</p> <p>・ユニバーサルスポーツ</p> <p>○スポーツ推進委員向け体験会(参加者37人)</p> <p>○ボッチャ体験会(10回開催(予定))</p> <p>・ささえるスポーツ体験活動</p> <p>○運営スタッフ体験(3イベント 32人)(R6:6イベント 47人)</p> <p>○スポーツイベント企画・運営補助金(申請5件)(R6:申請5件)</p>

重点施策	事業名	担当課	事業目的・内容	令和7年度取組状況・実績・効果及び年度末までの予定
③ジュニア選手の育成・強化と継続したトップ選手の育成・強化の推進	指定種目強化事業	スポーツ振興課	小学生から高校生までのジュニア層の発掘、育成、強化システムを構築し、選手の競技力向上を図るため、練習会、合宿・合同練習会、研修会を開催(スポーツ振興課委託業務)	強化事業に推進体制が整備されている競技団体(種目)を指定し、将来のトップアスリートの育成・強化と協議団体の選手育成システムの充実が図られている。 【指定種目】 水泳(競泳)、水泳(飛込)、テニス、陸上、サッカー、体操、野球計7種目
④コミュニティスポーツ推進組織の活動支援	コミュニティスポーツ活動推進事業	スポーツ振興課	地域住民の自主的なスポーツ活動を推進するため、コミュニティスポーツ推進組織の活動に対して補助金を交付	本補助金の交付により、地域住民の自主的なコミュニティスポーツ活動の活性化が図れている。 申請団体数:13団体 交付決定額 460千円(R7.12.11現在) (R6:申請団体数:14申請 交付決定額 835千円)
⑤大規模大会の開催やプロスポーツの観戦機会の拡大	・全国大会等大規模大会開催補助事業	スポーツ振興課	・観るスポーツを推進するため、全国大会等の開催を支援	・全国大会支援 申請1件 交付決定額 100千円

7 人権・同和問題の市民意識啓発

重点施策	事業名	担当課	事業目的・内容	令和7年度の実組状況・実績・効果及び年度末までの予定
①人権の尊重や同和問題など啓発活動の推進 (社会同和教育研修会など学習機会の提供等)	人権教育、同和教育研修会	中央公民館	差別や偏見のない明るい社会づくりを目的に、人権・同和問題を正しく理解し、市民への啓発を進めるため、研修会を実施。	<ul style="list-style-type: none"> ・実施日：7月5日(土)10:00～12:00 ・参加者：78人(R6:87人) ・内容：DVD上映「大切な人」、講演「いっしょに人権教育、同和教育を考えてみませんか」(講師：上越市立直江津東中学校 教諭 吉田 勇一 さん)
	人権啓発の推進	人権・男女共同参画課	人権を尊重し大切にすることをもち、人権問題を自分自身の問題としてとらえられるよう、啓発活動を実施	<p>○人権講演会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日：12月6日 ・講師：野澤和弘さん(一般社団法人スローコミュニケーション代表) ・参加者：57人 ・演題「障がいのある人にもやさしい街に ～障害者差別解消法改正について考える～」 <p>※参考：R6</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日：2月18日 ・講師：石川結貴さん(ジャーナリスト) ・演題「子どもたちの見えざる貧困～ネット社会で潜在化、深刻化する現状について～」 ・参加者：38人 <p>○性的マイノリティ理解促進講演会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日：7月12日 ・講師：大賀一樹さん(臨床心理士／公認心理師) ・参加者：41人 ・演題「多様な性の理解と対応 ―多数派・少数派を超えた人権理解のために―」 <p>※参考：R6</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日：8月6日 ・講師：遠藤まめたさん(一般社団法人にじーず 代表) ・参加者：37人 ・演題「知っていますかLGBT／性の多様性」 <p>○研修会や講演会で啓発資料を配付</p>